

岡歯会報



HEADLINE:

巻 頭 言

本会と連盟の未来に向けて

岡山県歯科医師連盟 会長 小見山 信

< p 1 >

県歯報告 地区・本会連絡協議会

< p 4 >

理 事 会 ダ イ ジ ェ ス ト

< p 7 >

おかやま新発見 紹介します! 私の地区のとおき♡

真庭歯科医師会

< p18 >

2025

6

vol.941



一 般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 本会と連盟の未来に向けて…………… 岡山県歯科医師連盟 会長 小見山 信	1
公告 一般社団法人岡山県歯科医師会 第199回定時代議員会開催予告	2
県歯報告 令和6年能登半島地震 災害復興義援金（御礼） 日本赤十字社へ寄託	3
彰 元 岡山県歯科医師会 常務理事 平岩 弘 先生 令和7年秋の叙勲“旭日双光章”を受章	3
県歯報告 地区・本会連絡協議会	4
理事会ダイジェスト	7
ホームページインデックス	11
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（250）	12
5月の歯科界トピックス	13
社会保険部 第21回 社会保険部検討委員会報告	14
学術部 第149回 岡山県歯科医師会学術集談会「私がお伝えしたい歯科臨床ーペリオ、インプラント、審美を中心にー」	15
公衆衛生部 歯科特殊健診について	16
医療管理部 開催予告 第7回 DHスキルアップセミナー	16
医療管理ニュース Vol.103 医院承継時、オンライン請求の手続きには注意が必要です！	17
おかやま新発見 紹介します！ 私の地区のとおき♡ 真庭歯科医師会	18
地区歯科医師会だより 高梁歯科医師会 懇親旅行	19
リレー随筆 「父の引退」 細川 寛司（児島歯科医師会）	20
学院のぺえじ 3月25日 職員会議報告	21
第68回 入 学 式	22
歯科国保のぺえじVol26	23
新入会員紹介	23
訃報	26
会員異動	26
6月の収納金	27
4月 会の動き	27
6月・7月 本会の予定	28
6月・7月 地区歯科医師会の予定	29
こちら編集室	29

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙イラスト 岡山県歯科医師会イメージキャラクター「もも丸ファミリー」



本会と連盟の未来に向けて

岡山県歯科医師連盟

会 長 小見山 信

第二次西岡執行部の最終会報となりました。会長を中心に理事16名、会員の先生方の深いご理解とご協力並びに事務方の尽力のお陰で大きな瑕疵もなく2年間駆け抜けることができました。衷心より感謝申し上げます。

今期の大きな目玉である『本会と連盟の一体化』ですが、諮問委員会の答申を受け、連盟役員も加わったタスクフォースにて実行段階に移行しており、月末の代議員会にて報告させていただく予定になっております。連盟の担当として『歯科医師連盟って何のためにあるの?』という命題について少し触れさせていただきます。

常々申し上げてきたように、政治は国家予算の分配であり、日々の診療や診療報酬をはじめとするあらゆる規制は国会で決定されます。いわゆる国策医療の一端を国家資格のもと担っているのが我々開業歯科医師であり、その仲間による公益性のある組織が歯科医師会です。しかしその政治活動には制限があり、先生方そして日々の診療を支えていただいているコ・デンタルの生活とプライドを守るために政治活動に特化した連盟組織があるわけです。西岡会長も年頭所感で触れていたように診療報酬について役割分担を具体的に述べれば、診療報酬の料率を政治決定し財源確保するところまでが連盟の仕事、その原資をもとに報酬点数に張り付けるのが社団の仕事です。「2, 3点のアップじゃどうしようもないよ」という声をよくお聞きしますが、国策として医療費削減が声高に叫ばれる中、改定料率が1%未満でも約800億という規模になります。それを医科歯科薬科に割り振り全国の歯科医師に遍く分配するとそのオーダーになってしまう訳です。連盟組織を持たず政治活動をしない組織には分配はありませんし、権益確保も困難です。

では『連盟って具体的にどんな仕事をしてるのか?』、国策の中で予算配分がなされその決定権は国会議員に委ねており、我々は直接決定権を持たないわけですから歯科業界に理解を持つ議員を支援し、その中心となる組織代表を擁立して、選挙を戦い国会に送り出す。これが連盟の主たる業務です。人が動けば経費が掛かるわけで、その原資は先生方に収めていただいている会費が主で日歯連で年間約10億円、我々県歯連盟が約1,600万円の予算規模となっています。その金額の必要性和使徒の透明性については常に監視し検討していくことは必須と考えます。

それぞれの先生方には個人的な政治信条なりお考えがあつて当然ですし、それを否定するつもりも全くございません。ただ岡山で同じ仕事をやっている仲間として、自分たちの權益を守るため意見を集約して議員や官僚に物申す際に大きな後ろ盾となる組織率を100%にしたいというのが「一体化」の主眼です。『お互い様』の寛容さをもって未入会の先生や退会された先生に入会をお願いしている次第ですのでご理解のうえ、仲間となつてご進言、ご忠言いただければ幸いです。

本会と連盟は元々一体であり、我が国の医療体制にあつて診療行為と政治活動は表裏一体なわけです。既に若い会員の先生方はご存じないであろう過去の出来事に起因する「連盟の峻別」という言葉の独り歩き、あくまで『連盟会計の峻別の義務化』が必要なだけで、連盟活動は悪という誤解を払拭し、もっともっとわかりやすい連盟にし、本会会員が一丸となつて連盟活動を展開できるよう引き継いで行かねばと決意を新たにしています。

さて、7月には3年に一度の組織代表を国会に送る大事な戦いが迫っています。現下の政界情勢と国政の混迷の中で過去に類を見ない厳しい戦いとなっています。釈然としない診療報酬改定や待遇改善に多くの不満と不安をお持ちの先生方の想いに十分にお応え出来ていない現状の中で申し上げにくいのですが、我々歯科業界の權益と未来を守るためにも、会員の先生方の格段のご理解とご協力をお願いして、本執行部最後のご挨拶とさせていただきます。

< 公 告 >

一般社団法人岡山県歯科医師会 第199回定時代議員会開催予告

下記のとおり第199回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

1. 日 時 令和7年6月29日(日) 午前9時30分
2. 場 所 岡山県歯科医師会館 もも丸ホール
(岡山市北区石関町1-5 TEL (086) 224-1255)

令和6年能登半島地震 災害復興義援金（御礼） 日本赤十字社へ寄託

皆様からお預かり致しました
「令和6年能登半島地震災害復興義援金」を昨年に続き5月1日(木)に、2,149,127円を日本赤十字社岡山県支部に寄託いたしました。

皆様のご厚情、ご協力に対し
厚く御礼申し上げます。



日本赤十字社 岡山県支部 豊田和典事務局長



元 岡山県歯科医師会 常務理事 平岩 弘 先生 令和7年秋の叙勲 “旭日双光章” を受章

この度のご受章を衷心より

お慶び申し上げます。



主な歯科医師会関係歴

- 平成12年4月 社団法人 岡山県歯科医師会 理事（11年）
- 平成23年4月 一般社団法人 岡山県歯科医師会 常務理事（4年）
- 平成27年7月 一般社団法人 岡山県歯科医師会 参与

主な受賞歴

- 平成22年11月 岡山県知事表彰（地域医療功労）
- 平成26年11月 厚生労働大臣表彰（歯科保健事業功労者）
- 平成28年8月 岡山県学校保健会表彰
- 平成28年11月 文部科学大臣表彰
- 令和5年3月 日歯創立120周年記念表彰

地区・本会連絡協議会



日 時 令和7年4月24日(木) 20:00

場 所 岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール

1. 会長挨拶

先生方こんばんは。お疲れのところ遅い時間からお集りいただきましてありがとうございます。残す任期もあとわずかとなってまいりました。ここまで大過なくやってこられましたのも、先生方のご支援の賜物と深く感謝いたします。

今期、重点課題として掲げました本会と連盟の一体化ですが、タスクフォースでの議論を経ていよいよ大詰めに入りました。ここからは、連盟未入会の先生方に直接アプローチしてまいりたいと考えております。つきましては、先生方に是非ともお力添えを賜りたいという思いで本日はお集まりいただきました。その対応につきましては後程お示しいたします。

そしてかねてより申し上げております日学歯ですが、先生方のおかげをもちまして、53名の会員の先生方に新たに入会していただきました。現在、学校歯科医が県内663名で、日学歯の会員が327となりました。これからも引き続き取り組んでまいりたいと思っておりますので、検討中の地区歯科医師会におかれましては善処賜りますようお願い申し上げます。

残り2か月となりましたが、最後まで気を緩めることなく力を抜くことなく努めてまいります。先生方にも更なるお力添え、最後の一押しのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。



2. 報 告

(1) ①会務報告について

- ・会長予備選挙について

立候補者1名、届け出書類に不備無し、会長予備選挙規則により西岡宏樹先生（赤磐）当選

- ・大規模災害時における歯科医療救護活動に関する協定について

4月3日(木)岡山県歯科医師会・岡山県歯科衛生士会・岡山県歯科技工士会・中国歯科用品商協同組合岡山県支部で締結。締結式を取材したNHKアーカイブスはぜひご視聴いただきたい

- ・次期代議員及び各部委員の選出についてのお願い
- ・メール配信の確認及び返信についてのお願い
- ・能登半島地震災害復興義援金について

5月1日(木)日本赤十字社岡山県支部へ寄託予定

(南専務理事)

②調査事業部会・情報管理部

- ・各地区歯科医師会における出務手当に関するアンケート集計結果について

(久門田理事)

③公衆衛生部

- ・日学歯53名新規入会へのお礼
- ・歯科往診サポートセンター「歯科往診が出来なかった例」について
- ・岡山県糖尿病医療連携体制研修会について

各地区歯科医師会で丁寧な対応をお願いしたい

(土肥理事)

津山・岡山・倉敷で地区別の医科歯科合同研修会を開催予定

(黒木常務理事)

④社会保険部

- ・「施設基準」のホームページ上での掲載義務について
- ・経過措置中の「施設基準」の再度の届出について
- ・ベースアップ評価料届出後の流れについて

(佐伯理事)

(後藤理事)

⑤岡山高等歯科衛生専門学校

- ・今年度の求人について
- ・臨床実習医院登録のお願い

(黒木教務部長)

(2) 地区歯科医師会からの報告について

(3) その他

3. 協 議

(1) 本会・連盟一体化タスクフォースについて

日歯連盟および県歯連盟未入会者へ本会会長名のお願い文書と地区会長名の入会依頼文および入

会申込書を送付することとなった。

内容や送付先等についてかなり踏み込んだ議論が長時間にわたって行われた。

(2) 事業継続計画（BCP）について

- ・ 3月の臨時代議員会で承認された予算に基づき、物品購入、研修会、訓練について検討、計画中
- ・ 令和6年度J D A Tロジスティック基礎研修会
約2時間半にエッセンスが凝縮されており、ぜひご視聴をお願いしたい
- ・ 令和7年度災害歯科保健医療のeラーニング（基礎編・標準編）の開始について
- ・ J D A T活動要領（2025年3月第2版）の精読のお願い

(3) 地区歯科医師会からの協議事項について

Q：勝英歯科医師会 遠藤義孝 会長

学校歯科医の日学歯への入会は望ましいと思うが、当地区歯科医師会では財政的に負担が大き過ぎるので、他地区歯科医師会の状況と対応をお伺いしたい。

A：学校歯科医報酬等の行政との契約は地区ごとで格差があり、苦慮されている現状は理解できる。行政、教育委員会との折衝を上手く行っていただき改善していただくようお願いしたい。

（南専務理事）

要望：瀬戸内市歯科医師会 大西俊之 会長

当地区歯科医師会の歯科健診啓発ポスターはオープンソースですので、他地区歯科医師会でもぜひご活用いただきたい。また、各地区歯科医師会の啓発グッズの相互共有について県歯主導で進めて欲しい。

(4) その他

4. その他

岡山県歯科医師連盟

- ・ ひがなつみポスターおよび名刺サイズリーフレットの活用について
- ・ デンタルミーティング2025津山・岡山・倉敷のご案内
- ・ ひがなつみ決起大会（仮称）のご案内 （小見山連盟会長）
- ・ 小林孝一郎立候補予定者（岡山選挙区）ご支援のお願い （野崎連盟副会長）

5. 閉 会

第85回理事会

令和7年4月17日(木)

会長挨拶（要旨）

先生方とはしっかりと共有できているので、最近は敢えて意識することもなかったんですが、先日、ある会議に出て改めて感じました。立場ある者が事に当たる上で、最も大切なのは『熱意』と『意欲』です。それはその人の言動から伝わってきます。そして自然と周りに伝播します。どれほど優れた能力があっても、どれだけ人柄が優れていても、『熱意』と『意欲』がなければ人も組織も動きません。逆にいかに厳しい状況にあっても、熱意を持って、意欲的に取り組む姿勢は、必ず周囲を動かし、道を切り拓いていきます。本会も連盟も学院も然りです。心して臨みたいと思います。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 令和7年度若手歯科医師活躍推進意見交換会

歯科医師会の入会対策と若手対策をメインに意見が交換された。入会対策には開業前に接点を持つ材料商へのアプローチ、若手対策としては神奈川県歯科医師会の成功例等が紹介された。

（南専務理事）

【学術部】

- ・ 第149回学術集談会

築山鉄平先生を講師に迎え、会場で39名、Webで94名が受講した。アグレッシブな内容で好評だったため、アーカイブ配信も行う予定。

（清水常務理事）

【公衆衛生部】

- ・ 糖尿病医科歯科連携打合わせ

岡山、倉敷、津山の3地域で医科・歯科合同研修会として開催予定。各地区で顔が見える関係構築を目指し、多くの参加者を募る。

（土肥理事）

【医療管理部】

- ・ 医療管理部正副委員長会

5月25日開催予定の第6回DHベーシックコースには、定員20名に対して58名の応募があった。今後は、定員を30名に増枠して開催する予定。また、歯科助手認定講習会は79名の受講者で開催中。

（本多理事）

取材を終えて

（広報部 委員 磯島大地）

広報委員になり早2年が経ち、理事会の取材をさせていただくようになり、6回目になる。医療のデジタル化、医療従事者の不足、そして物価高騰など昨今の歯科界には変化が急務になっている。取材を重ねて状況を理解していく中で、それら多くの課題に『熱意』と『意欲』を持ち、会務にあたられている執行部の先生方には、頭が下がる思いである。

理事雑感

（木村里栄副会長）

4月1日づけで、本会に二人の新事務職員、学院には数年ぶりとなる専任教員一人が配属された。本会の新職員は中浦さんと垂水さんで二人とも今年3月高校を卒業したばかりである。

社会人としての立ち振る舞いや技能そして心構えを身に着け、岡山県歯科医師会事務局の一員として活躍してもらいたい。また、新専任教員の難波先生は、学院の卒業生でもある。歯科衛生士としての経験を積み母校に帰ってきて新たに歯科衛生士の教育に当たってくれる。学院に関わるものとして大変喜ばしい限りである。本会にも学院にもフレッシュな空気を運んで来てくれた三人に大いに期待したい。

第86回理事会

令和7年4月24日(木)

会長挨拶（要旨）

急に暑くなりました。こうしてネクタイを締めて理事会に臨むのも今期最後となりましたが、残った任期も気を引き締めて臨んでください。また今日は今期最後の地区・本会連絡協議会があります。どうぞよろしくお願いします。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 会長予備選挙

立候補者1名、届け出書類に不備なく、規則により西岡宏樹現会長が当選。

岡歯会報5月号付録にて会員へ周知。

- ・ 講師契約を含め学院の規約を整備中。今期中に終了予定。（南専務理事）

【学術部】

- ・ 今後の予定

令和7年10月19日(日) 岡大シミュレーションコース

令和8年1月18日(日) 岡山県歯科医師会歯科医学大会（清水常務理事）

取材を終えて

（広報部 委員 吉田和英）

今回は理事会終了後に地区・本会連絡協議会を控えており、報告事項も協議題も多くはなかった。今期も残り少なくなっており次期の事を見据えた報告も見られた。次期のことはわからないが残された任期、自分の仕事を全うしようと思った。

理事雑感

（黒木祐二常務理事）

任期が残り2か月とはいえ、行事予定では各部様々な会議、協議会等の行事予定が入っている。公衆衛生部では、医科歯科連携をこれまで推進してきたが、昨年度初めての試みとして糖尿病医科歯科合同研修会を県医師会館で開催したが、今年度は岡山DMネット・岡山県医師会と共同し地域レベルでこの医科歯科合同研修会を実施する予定である。糖尿病に限らず医科歯科連携を円滑に図るためにはやはり医師・歯科医師の顔の見える関係が重要となる。県レベルではなく地域レベルで近隣の医科の先生方と連携を図っていただくことが大きな目的である。また、本日は理事会終了後、地区本会連絡協議会が開催される。地区と本会の綿密な連携・意思疎通が様々な課題を解決する上で重要な事項と考える。

第87回理事会

令和7年5月1日(木)

会長挨拶（要旨）

このたびの春の叙勲において、平岩 弘先生がご受章の栄に浴されました。

15年3か月にわたり公衆衛生担当役員として、県民福祉の向上に多大なるご貢献をされ、そのご功績が認められてのご受章であり、深く敬意を表するとともに、心よりお祝い申し上げます。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 会員の先生方にご協力いただいた「能登半島地震義援金」2,149,127円を本日、日本赤十字社岡山支部に寄託。全額、被災者支援へ。（南専務理事）

【広報部】

- ・ 5月2日の“歯科医師記念日”に合わせて、フリーペーパー「さりお」で特集記事掲載。
- ・ 歯と口の健康週間に合わせた「さりお」6月6日号の県歯全面ページを校正中。（中村常務理事）

【医療管理部】

- ・ 歯科助手資格認定講習会テキストの大幅な刷新を計画。今期中に方向性、進め方等の道筋を決める予定。県歯会員に求められる歯科助手育成を念頭に。（本多理事）

取材を終えて

（広報部 常務理事 中村慶男）

任期も残り2か月となったが、会務はエンドレスで進行している。各担当部署も“やる気”が薄れることなく黙々と事に当っており、内部にいても頭が下がる思いでいる。特に、我々の思いを具現化するための「参院選」は最重要案件として捉え、全力で対応していきたい。

理事雑感

（石戸善一郎副会長）

本館の駐車場につばめの夫婦がやってきた。どうやら子育ての場所として選んでくれたようだ。古くから「縁起の良い鳥」として親しまれている。つばめがこの場所を選んできたのは、我々にとっても縁起の良いことだと感じている。

ひなが巣立つまでの間、糞が落ちることもあるが、それも命が育っている証。駐車場が汚れないように、しっかりと対応をしますので、つばめの子育てに目くじらを立てず、優しい気持ちで見守って頂ければありがたい。

この春、つばめの家族とともに我々の心にも優しさの芽が育ちますように・・・

第88回理事会

令和7年5月8日(木)

会長挨拶（要旨）

障害者歯科診療に関して岡山大学病院長と面談をしてきました。大学も行政も、それぞれの立場や事情がある以上、我々の思い描くイメージ通りには進みませんが、まずは我々が主体性を持って方向性を示し、青写真を描いた上で、行政や大学に協力を求めてまいりたいと考えております。障害者歯科診療は、社会に対する大きな貢献です。公益に資する組織として、今後も積極的に取り組んでまいります。

本日のトピックス

【広報部】

- ・「歯と口の健康週間」歯科衛生士主役のクイズ広告について

ポスターは5月2日に納品され5月9日に県下全高校90校に向け発送。会員へは「岡歯会報」付録として送付。

6月4日(水)山陽新聞広告は校正中。

(中村常務理事)

【医療管理部】

- ・「歯科医院の労務管理ポイント22」作製中

初めて見る人でも分かるように内容を網羅し、エッセンスが詰まった充実した内容にしたい。

「院内トラブル対策読本」も同時に鋭意作製中。

(野崎理事)

取材を終えて

(広報部 委員 吉田和英)

連休明けの理事会。報告事項も協議題も多くはない。6月末の任期満了に向けて一休みと言ったところ。「Open the理事会」が「理事会ダイジェスト」に変わって1年半経ちますがどうでしょうか？ これからもよろしくお願いします。

理事雑感

(田頭一晃常務理事)

皆さん、ゴールデンウィークはしっかりと休養を取れましたか？

社会保険部は今年度最初の事業として6月1日(日)に「歯科外来・在宅ベースアップ評価料施設基準届出に関する相談会」の開催を予定しており、準備等が気になっていましたが、ここは全て忘れてゆっくりと過ごせた休日でした。

今回で3回目の開催となりますが、1回目、2回目と同様に検討委員が個別で届出書、添付書類作成の説明をし、提出するまでをお手伝いさせていただきます。

また、ベースアップ評価料の届出を行った方は、6月末までに令和7年度分の賃金改善計画書、8月末までに令和6年度分の賃金改善実績報告書を提出するようになります。今回の説明会でもご説明させていただきますので、ぜひ、ご参加ください。

何度も申し上げますが、ぜひこの機会にベースアップ評価料の届出を前向きに検討ください。

第89回理事会

令和7年5月15日(木)

会長挨拶 (要旨)

健康推進課と障害者歯科診療について打合せを行いました。今後は主体性を持って口腔保健センターの設立も視野に入れながら、取り組みを進めていきたいと考えております。そして災害対応の予算1,900万円が内定いたしました。これも連盟活動の成果に他なりません。次期参議院選挙もいよいよ間近に迫ってまいりました。週末のデンタルミーティングでは、組織代表の重要性についてもしっかりと訴えてまいりたいと思います。

本日のトピックス

【本会】

- ・災害時歯科保健医療提供体制整備事業実施要綱

国の補正予算10億円が内定した。巡回診療車を購入しない県で19,008,000円補助される。

BCP購入予定物品を含め2,000万円程度で申請予定。

(南専務理事)

【総務部調査事業部会・情報管理部】

- ・ 平等割会費及び収入割会費の収支予想をシミュレーションし、本会未来予測を検討中。
- ・ 新卒歯科衛生士、歯科技工士の給与調査結果集計中。 (久門田理事)

【厚生部共済事業部会】

- ・ 幹事会と委員会の立場を明確化するために規則改定。幹事会では事業推進、会計に関する事柄を審議立案、委員会で審議して議決する。 (北山理事)

取材を終えて

(広報部 委員 柏山健太)

理事会後半では大量の資料をもとに予算について審議がなされた。内容は細かく、多岐に渡っており、初めて聞くことも多かったため理事会の重要性や大変さをあらためて感じた。

また、BCP関連で購入が予定されている物品としてポータブルレントゲンやポータブルユニット等が挙げられていた。理事会見学を始めた当初から本会のBCPについては協議が行われていたが、実際に国からの予算や物品購入の話が出るとより現実的で身近なものとして感じた。当院でも何かしらの準備を進めようと思った。

理事雑感

(清水裕雄常務理事)

現時点で現執行部任期も残すところ1か月ほどになりましたが、既に次年度の行事予定が次々と入ってきています。長期的な計画に則った事業はもちろんのこと、行政や各関係団体との委託・共催事業は普段と変わらず滞りなく遂行されています。また、6月末の代議員会に向けての予算・決算の検証と確認作業も大詰めを迎えています。学術部は今年度12回の講習会を実施し、会員の皆さんに延べ794名のご参加をいただきました。学術部活動にご協力をありがとうございました。さらに多くの会員の診療に役立つよう次期執行部へ継続事業の引き継ぎだけでなく、新規事業を遅滞なく実施できるよう準備を進めてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ホームページインデックス

最近掲載された項目です

①社会保険部

- ・ 口管強・外安全・外感染の届出、院内掲示ポスター、ベースアップ評価料届出の県歯HP掲載場所について
- ・ 「選定療養として導入すべき事例等」に関するパブリックコメントの募集について
- ・ 施設基準の届出及び算定ポイント（日本歯科医師会）～令和7年5月31日で経過措置が終了する各項目に対する対応等～
- ・ 顔認証付きカードリーダーの目視確認モードの改善について
- ・ 5月検討委員会からのお知らせ

②スポーツ歯科サポート委員会

- ・ 2025スポーツデンティスト養成講習会の案内

③情報管理部

- ・ JDAT ロジスティクス基礎研修会と災害歯科保健医療eラーニングのお知らせ

④医療管理部

- ・ 【医療貸付】物価高騰の影響を受けた医療施設等に対する優遇融資について

Monthly Dental News Review (250)

2025年

▶ 4月11日(金)

根管治療 20～50代男女の65%が「知らない」

20～50代男女の2/3が根管治療を知らないことがわかった。日本歯内療法学会が3月11～12日の間に20～50代男女522人にインターネットで聞いたもの。根管治療についてどのくらい知っているかの質問に「詳しく知っている」9.6%、「名前は聞いたことがある」25.5%、「全く知らない」64.9%だった。根管治療の経験について「現在治療中」4.0%、「受けたことがある」17.8%、「勧められたが受けていない」3.8%、「受けたことがない」74.4%だった。

▶ 4月15日(火)

「早食いで肥満」科学的に解明

藤田医大ペースの重要性示唆

ゆっくりとしたテンポのリズムを聞かせることで、食事時間、咀嚼回数、口に運ぶ回数が増加することがわかった。特に、基準値(80bpm)の半分(40bpm)でリズムを調整した場合、食事のペースが最も遅くなり、これらの要素に強い影響を与えることが確認された。

〈略〉

肥満治療における「早食いが肥満の原因」という考えには、科学的な裏付けが不足していたが、同研究成果は食事のテンポが肥満予防に与える影響を明確に示すものであり、科学的解析や新たな食事指導などにつながるかと期待がかかっている。

▶ 4月16日(水)

日歯 若手活躍のため意見交換

都道府県歯から100人参集

日本歯科医師会は12日、若手歯科医師活躍推進意見交換会を歯科医師会館(東京都千代田区)で開催した。日歯の執行部に加え、47都道府県歯の理事など約100人が集まった。会長の高橋英登氏と理事の佐藤真奈美氏による歯科界および歯科医師会の現状に関する講演のほか、若手歯科医師活躍推進の取り組みの紹介、質疑応答、意見交換が行われた。

▶ 5月8日(木)

5割超は7県

歯科診療所でのマイナ保険証利用率

歯科診療所のマイナ保険証利用率(3月分)を都道府県別に見ると、宮崎が55・58%で最も高く、次いで富山54・16%、三重52・39%、岐阜52・26%、山口50・55%、鹿児島50・50%、山梨50・21%と7県で5割を超えている。1日の社会保障審議会医療保険部会の資料によるもの。

残りの都道府県では、40%台が26府県、30%台が14都道府県となっている。

▶ 5月9日(金)

20～50代女性 「矯正しておけばよかった」 3割

NEXERが男女600人にアンケート

マーケティング会社・NEXERが実施した調査によると、20～50代の女性のうち約33%が「歯列矯正をしておけばよかった」と回答した。3月17日～4月2日まで男女600人に聞いたアンケート調査によるもの。

その理由には、「笑うときに口元が気になる」「歯並びが悪く写真が苦手」など、外見に関するコンプレックスが挙げられた。中には「歯並びが綺麗な友人が、自信にあふれて見える」という声もあり、歯列矯正が見た目以上に自己肯定感に直結していることがわかる。

5月の歯科界トピックス**5/15** 社保歯科2月診療分

前年同月比 件数3.4%増、件数4.4%増

5/16 令和5年度歯科衛生士会関与の地域保健事業

1,528,000人に実施 前年より10万人増加

5/19 太田日歯連盟会長「参院選に影響ない」

直前の役員人事変更に言及

5/20 矯正歯科治療 患者と歯科医師にギャップ

理想の矯正費用は「30万円以下」が3割

5/21 糖尿病患者の歯の喪失予防

口腔と血糖の管理両立が重要

5/22 日歯 女性歯科医師の集い

女性割合 歯科医師の26%、日歯会員の10%

5/23 日歯 アジア太平洋歯科大会参加

初めてWPROも訪問

第21回 社会保険部検討委員会報告

2025年4月5日(土) 16:00～ 本会会館 7階 702・3会議室

1. 報 告

- (1) 3月 新入会員 なし
- (2) 新入会員社保研修会 3月1日(土) 18:00
- (3) 社会保険部小委員会 3月4日(火) 20:00
- (4) 令和7年3月保険医療関係機関連絡会議 3月6日(木) 14:00 田頭 常務理事, 佐伯 理事
- (5) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会 3月25日(火) 13:30 田頭 常務理事
- (6) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 3月27日(木) 17:00 田頭 常務理事, 後藤 理事, 佐伯 理事
- (7) 中国四国厚生局岡山事務所との協議会 4月3日(木) 17:00
西岡 会長, 石戸 副会長, 南 専務理事, 田頭 常務理事, 後藤 理事, 佐伯 理事
- (8) 社保相談窓口報告
- (9) そ の 他

2. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (3) 「そこが知りたいQ & A」について
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

ベースアップ評価料やそれを条件とした補助金・デジタル化など、我々は技術集団のはずなのに、それと無関係なところで評価されることは納得のできないところです。政治の都合で決められた道を拒否するという方法もありますが、自分で道（診療報酬等）を決められない以上、いっそのこと乗っかってしまうことも必要だなということが分かった改定でした。ただ、医療以外のところで手間暇をかけないよう、主導する公的機関に対して願うばかりです。

副委員長 河本 泰治（津山歯科医師会）

今年の1月20日にトランプ氏がアメリカ大統領に就任して、3か月が経とうとしている。この間、様々なことが変わろうとしている。何事においても変化をすることは必要だと思う。しかし、物事を進めるには、順序立てて進めて行かなければ、例え素晴らしい政策であっても、頓挫してしまうと思う。これは、海外だけの話ではなく、私たちに身近な保険制度のオンライン化においても同様で、じっくりと良い制度の構築を強く願う。

有元 通敏（津山歯科医師会）

第149回 岡山県歯科医師会学術集談会

「私がお伝えしたい歯科臨床—ペリオ, インプラント, 審美を中心に—」



令和7年4月13日、岡山県歯科医師会館もも丸ホールにおいて、福岡市ご開業の築山鉄平先生をお招きし、標記タイトルにてご講演を賜りました。参加者は39名、Web参加が94名でした。講演では、先生のキャリアと豊富な臨床経験に基づいて構築された「予防歯科」の理念と実践、科学的根拠に基づく治療計画、さらには豊富な外科処置経験に裏打ちされた臨床例をご紹介いただきました。

学生時代にアメリカの歯科医療を見学し、歯科医師のプロフェッショナルリズムに衝撃を受けたことがきっかけで、歯科医療に対する意識が一変。その後、佐賀医科大学で口腔外科を学び、東京での無給勤務を経て2006年にボストン大学へ留学。約5年間の研修を経てペリオインプラントの専門医資格を取得されました。帰国後は福岡にて地域医療に携わり、現在に至ります。日本の「8020達成率」や「12歳児のDMFT指数」が現実と乖離している点を検証し、実際には高齢者の歯の喪失や若年層の再治療が多いことを指摘。こうした背景には治療中心の歯科医療や属人的・場当たりの対応があるとし、個別のリスクに応じた予防的アプローチの必要性を強調されました。この理念のもと、山形県酒田市の熊谷先生に師事し、MTM (Medical Treatment Model) を導入。初診時には問診票、口腔内写真、X線、唾液検査、食事アンケートなど多角的な情報を収集し、個別のリスクプロファイルを作成。科学的根拠に基づいた衛生指導と治療計画を立案し、定期的なメンテナンスを通じて健康な口腔環境の維持を図られています。

また、歯科衛生士には判断力と継続的教育が求められ、患者への介入もプロフェッショナルとして実践。さらに、歯科医師や歯科衛生士のみならず、管理栄養士・保育士・耳鼻科・内科など多職種と連携し、子どもから高齢者までを包括的に支える“健康ステーション”としての医院づくりを推進されています。MTMの限界を補完するため、自費専門クリニックも開設されており、必要に応じて高度な外科・補綴・矯正治療との連携が可能な体制を構築されています。

講演の締めくくりには、「質の高い予防歯科の上こそ、質の高い治療が成り立つ」と述べられ、予防はすべての土台であり、属人的な医療ではなく、誰が提供しても一定の質を保てる標準化された歯科医療の重要性を訴えられました。そして、価値観のアップデートこそが歯科医院やチームの成長につながるとし、今後も多職種連携による持続可能な医療体制の構築を目指すと結ばれました。

(副委員長 緑川皓明)

再聴講のご要望が多かったため、本研修会の動画をYouTubeにてアーカイブ配信致します。この機会に是非ご高覧ください。

【Youtube】<https://x.gd/EDHYY>



歯科特殊健診について

令和4年10月より労働安全規則の一部改正に伴い、歯科特殊健診の依頼が増加していると思います。つきましては、歯科特殊健診の判断基準等について、日本歯科医師会のHPに掲載されておりますので、健診を実施される前にご一読ください。

日本歯科医師会HP「産業歯科保健ハンドブック」

https://www.jda.or.jp/occupational_health/



歯科特殊健康診断ではその健康障害が仕事（作業）が原因で
起こったものか、否かの判断が求められます

産業歯科保健ハンドブック パート2

疑わしい所見があったとき



作業環境管理 **作業管理** に
なにか問題があったかもしれないと推定
できます

急いで診断を確定する必要はありません

- ・診断がつかないときは、
疑問型（E0 イーゼロ、後述）としておきます
- ・経過を観察するようにします
次回にも、注意してみます
- ・気になる所見は、健診票にメモしてお
きます
できるだけ写真を撮ります

COPYRIGHT YASAKI T.
33 | 産業歯科保健ハンドブック パート2

**酸蝕症にかぎらず
わからない、あやしい と迷ったときは**

診断を急がないでください
診断に迷ったら
E0 疑問型にします

迷ったまま
確定診断

再度、問診及び現場を確認し
ます
・口腔及び現場の写真※が必要
です
・独断せず、写真を用いて、
第三者の意見を求めてください

労災申請

大騒ぎ、事業
所への影響大

確証を得るまで 診断を急がないでください

E2 以上は労災対象です
E2 以上はくれぐれも慎重に診断してください

※ 現場の写真は通常、撮らせてもらえません。労災認定が関係
するような場合は、事情を説明し、了解を得てから撮影します。
あるいは、事業所の担当者に撮影を依頼します

COPYRIGHT YASAKI T.
56 | 産業歯科保健ハンドブック パート2

一部抜粋

医療管理部 開催予告

第7回 DHスキルアップセミナー

- 日 時 令和7年7月27日(日) 10:00～12:00
- 場 所 岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール 及び Web配信
- 講 師 浜野 美幸 先生（千葉歯科医院 院長）
- 演 題 みんなで取り組もう！「口腔機能発達不全症」のアプローチ
- 対 象 歯科衛生士・歯科医師・歯科衛生士養成校在校生

※詳細・申込みについては6月会報付録をご参照ください。

詳細はこちら

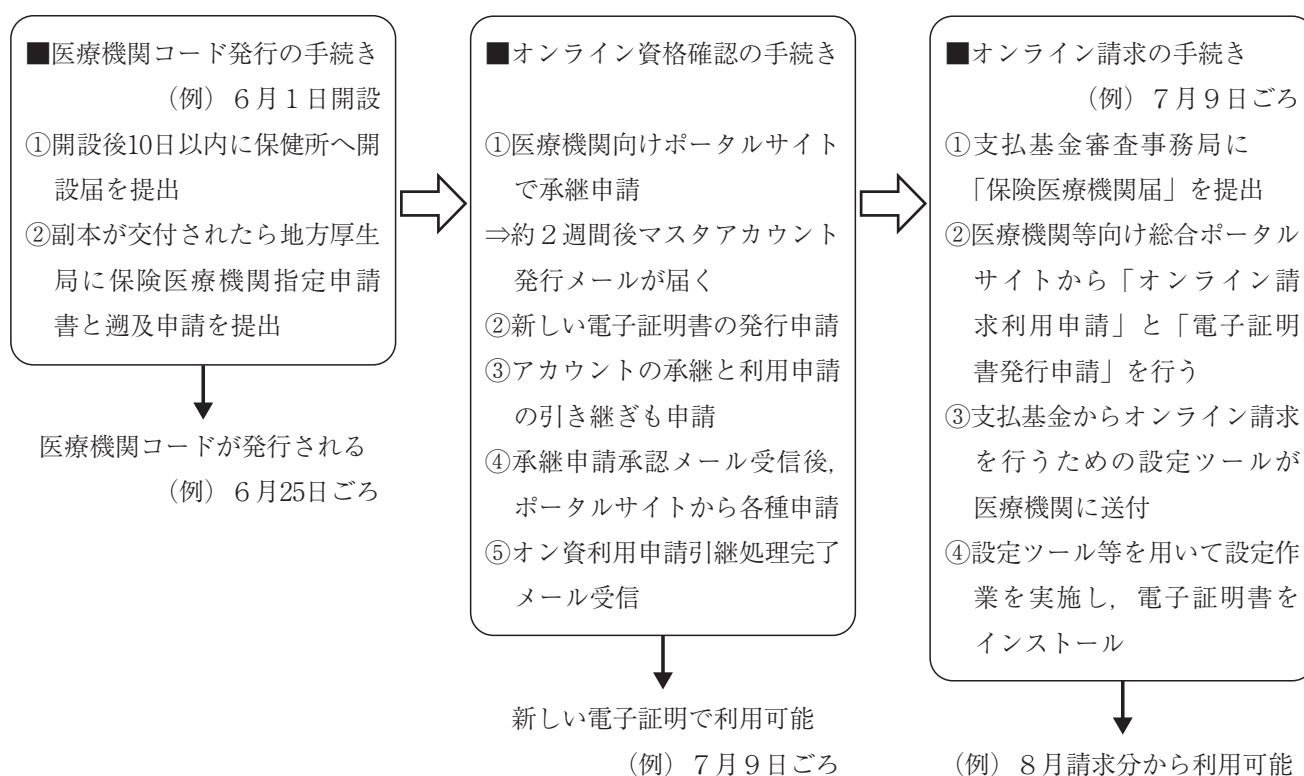


医療管理ニュース Vol.103

医院承継時、オンライン請求の手続きには注意が必要です！

個人歯科医院の承継では開設者変更により医療機関コードが変更になるため、従来の手続きに加えて、医療機関等向け総合ポータルサイトでの「承継申請」と新しい「電子証明書発行申請」「オンライン請求利用申請」が必要になります。

～医院承継に伴う手続き概要～



- ・オンライン資格確認に関しては旧医院の電子証明が120日間有効なため、手続き中も利用可能です。
- ・オンライン請求に関しては電子証明の発行と設定ツールの送付を待つため、1か月分（年末年始含む場合や急な医院承継の場合だと2か月分）CD-Rでの請求が必要となる場合があります。事前に契約しているベンダーに確認を取る必要があります。以下のサイトも参考にしてください。

医療機関等向け総合ポータルサイト 医療機関等コードの変更をされる方（承継申請）



（佐藤ゆかり）

真庭歯科医師会

「久世祭り」

真庭歯科医師会は真庭市と真庭郡新庄村で診療を行っている歯科医師で構成されております。真庭市は岡山県の北中部に位置しており、鳥取県と境を接する市で、面積は岡山県下自治体の中で最大の面積を誇っております。

春夏秋冬、いろんな表情を見せてくれる真庭ですが、今回は久世地区で行われる秋祭りについてご紹介したいと思います。

「久世祭り」は、久世地区で毎年10月24日（宵祭り）・25日（本祭り）・26日（裏祭り）に行われ、岡山三大だんじり祭りの一つです。25日は、旧出雲街道を練り歩く五つの神社の御神輿が先行し9台の舟形だんじりが付き添う「五社御祭礼」、26日は、9台のだんじりのみの「だんじり御祭礼」が執り行われます。25・26日の夜、久世地区の市街地中心部に設けられる「喧嘩場」でだんじり後方同士を激しくぶつけ合う「だんじり喧嘩」を繰り広げる勇壮な祭りです。

宵祭は10月24日（宵祭り）午後6時頃から7時頃にかけて、帰省客出迎えてJR久世駅にだんじりが集結します。昭和期、この時間に久世駅到着の汽車で岡山や関西方面などから帰省される方が多く、提灯の灯りを燈すだんじりで出迎え、その後も続けられています。JR久世駅を後にするだんじりは、秋が深まる夜道を太鼓と半鐘の町廻り囃子でゆっくり進み、静まり返る久世の町に祭りの始まりを告げます。



五社御祭礼は、10月25日（本祭り）午後3時、朝日神社地内の若王神社で神祭を執り行った五つの御神輿が旧出雲街道を東へと巡行を始めます。五つの御神輿の後ろには、供奉だんじりとして10台のだんじりが付き添い、賑やかな太鼓と半鐘の音色は祭り気分を一層盛り上げます。だんじりに乗る青年は長襦袢姿で化粧をし、だんじりの宮に取り付けられた笹を千切って手に持ち、「ホイサァ〜」の掛け声で「笹喧嘩」を繰り広げます。久世は、古くから牛市と宿場町で栄え、戦前まで芸者が多く、売れっ子芸者の長襦袢を着て粋に笹喧嘩を見せるのが久世だんじり男のステータスでした。だんじりは、少し進んではだんじりの前と後ろを重ねるように寄せて止めます。また、だんじりのロープを引っ張るのは子供達（小学生）で、だんじりに乗る青年を見て育ちます。薄暗くなったころ巡行を終えた五つの御神輿は、旧遷喬尋常小学校で五社御祭礼の締め括り「五社祝詞」を厳粛に執り行い、だんじりは夜の「だんじり喧嘩」に向け帰路につきます。

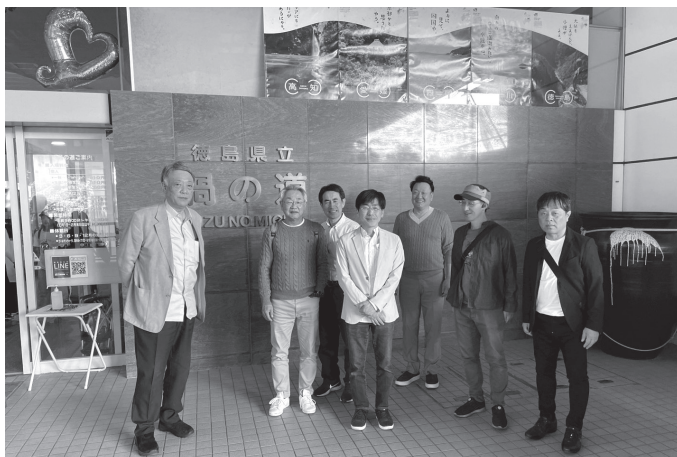
「だんじり喧嘩」は上組^{かみぐみ}4社「上王社」「西親社」「中央社」「若王社」と下組^{しもぐみ}5社「朝陽社」「東明社」「榮朝社」「惣高社」「泉朝社」に分かれ、上組対下組の対戦で2台のだんじりが仕切り線に対峙し、だんじり後方同士を激しくぶつけ合います。「担ぎだんじり」の頃、狭い町筋で鉢合い先手争いが「だんじり喧嘩」の始まりと言われます。担ぎ棒を上から押さえ込むと勝ちで、大正中期、コマのだんじりに移行してからは相手が「まいった」と言うまでぶつけていました。高度経済成長期の昭和40年代、道路整備や自動車普及に伴い道路使用許可により時間が決められたため、勝敗はつけなくなりました。今は1対戦13分間の時間制で、相手だんじりの側面に自らの突先を突き刺そうとだんじりは大きくうねります。また、ぶつかり方の優勢劣勢はだんじりの向きで分かり、誇りとプライドをかけぶつけ合います。

小さな田舎町のお祭りですが、是非一度はご覧いただきたいと思います。

（モニター 武藤愛治）

高梁歯科医師会

懇親旅行



高梁歯科医師会は4月26日(土)、27日(日)で鳴門・淡路～大阪へ懇親旅行に行きました。

これまで2年ごとに行っていた懇親旅行ですが、コロナ禍のため中断し、2018年から7年ぶりの開催です。参加者8名で土曜日午後にバスで出発後、中田会長差し入れのソムリエおすすめワインで乾杯し、2時間ちょっとで「大鳴門歩道橋の道」に到着。今回も時間帯が悪く大潮は見られませんでした、ところどころにあ

るガラス床に足をすくませながら自然の雄大さと美しさを満喫しました。その後大鳴門橋を渡り、宿泊先の南淡路うずしお温泉『うめ丸』に。早速、みんなで温泉に入ったのですが、そのお湯のぬるぬる感にびっくり。ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉（炭酸水素イオンが日本屈指の含有量とのこと）で美肌の湯ということですが、これまで体験したことのない“とろーり”とした気持ちよさが味わえます。夕暮れ時の大鳴門橋を目前に、海峡を往来する船を眺めながらの露天風呂は日頃の疲れを癒す至福の時間でした。夕食は活造りから始まる鯛のフルコースで、1匹の鯛をあら煮や宝楽焼きなどいろいろな料理法で味わせてもらい、さらに淡路牛にも舌鼓をうちながら、診療談義や会の今後などの話で盛り上がり、最後は仲居さんに宴会場を追い出されました（笑）。客室にも露天風呂がついて、夜景を見ながらビール片手にまったりと温泉を楽しむこともできました。

2日目もすがすがしい晴天に恵まれ、朝風呂で体を整え朝食会場へ。自分で作る鯛の漬け丼と鯛茶漬は今が旬ということで、超絶の美味しさで皆さんおかわりがすすみました。「道の駅あわじ」で新玉ねぎをお土産に購入し、大阪城へ。大阪城を散策後は2日目メインのニューオータニ19階 鉄板焼き“けやき”でステーキランチでした。写真が逆光で暗いのですが緑に囲まれた大阪城の雄姿を見下ろしながら、おいしいワインとお肉をいただくという日頃味わうことのできない優雅なひと時を堪能しました。

昼食後は買い物組、お堀観覧船組、休憩組に分かれて出発までの時間を過ごし、途中に白鶴酒造の資料館に立ち寄り帰路に向いました。今回細かいところまで気を遣って企画をしていただいた杉山先生に大変感謝しています。

（モニター 武並康史）



「父の引退」

児島歯科医師会 細川 寛司

私が児島という場所に開業して早くも19年という年月が経ちました。開業してから今に至るまで、本当にあっという間の時間です。自分で言うのはおこがましいですが、がむしゃらに働いてきたと感じています。今振り返ると、開業から今まで仕事以外のことを考える余裕がなかったことが、その行動の背景にあったのだと思います。そんな不安の中、支えてくれたのはスタッフ、友人、そして家族でした。私の診療所の窓からは、父の歯科医院が見えます。開業当初は、その窓越しに「お！父さんも頑張ってるな！よし！心配かけないように頑張ろ！」と気合を入れていたことを覚えています。

ある日、父が引退を仄めかしてきました。父の年齢を考えると遅いくらいですが、私は反対しました。80歳を超えても毎朝5キロのジョギングや日曜日のテニスを楽しむ父の元気さを見ていたからです。目が見えにくくなったと言う父の言い訳をさせないために、ループのプレゼントもしましたが、残念な事に父の医院は、去年の11月に閉院することになりました。



昔、私は冗談まじりで「もし病院を閉めるなら、うちで一緒に診療をしないか」と声を掛けた事がありました。その時の父の返事は「わしゃ、もお働いとこない」でした。しかし、閉院して一か月経った頃、父は「家にいても暇だし寛司んここで働いてもええよ」と言い出しました。私は心の中で「なんで閉院したんだよ」とツッコミを入れながらも、その気持ちを受け止めました。

現在、父は時々私の医院に現れます。スタッフもマンパワーが不足している中、最初は戸惑っていましたが「ヨコイチ先生」と親しみを持って呼び、患者さんとはいつもニコニコ楽しそうに話をしながら診療しています。技術や経験も豊富ですが、何よりもその仕事を楽しむ父親の姿勢は、私が子供の頃に見ていた尊敬する父の姿を思い出させてくれます。

いつかは本当にやってくる父の引退の日。父から学ぶべきことはまだまだたくさんあります。父は今現在も毎日歯と向き合い続けています。そして私は、その背中を間近で見ることができていることに、何よりの幸せを感じています。

次回は 須藤健太郎 先生（児島歯科医師会）をご紹介します。

3月25日 職員会議報告



今年度最終の学院職員会議が3月25日(火)に「もも丸ホール」で行われました。主な内容としては新人講師と退任する講師の報告と退職する職員の報告、そして1年生、2年生の進級判定会議です。

まずは講師として、また最終的には副学院長として長年勤め上げてくださいました竹下信義先生へ花束と記念品が贈られました。竹下先生は本会が新体制になってからの学院の生き字引として折

に触れご助言くださり、これまでの学院の歩みとこれから学院の進むべき方向性を示唆してきてくださいました。私ども役員にとっても感謝に堪えません。また長年歯周療法学の講師を務めていただいた池田泰章先生にもお礼の花束と記念品が贈られ、挨拶を賜りました。池田先生は学院が2年制のころから講師をなさってこれ、「これまでいろんな方々と出会い、いろんな経験をさせてもらった。現在は教えるべき内容や量も増えており学生はもちろんのこと講師の方も大変ではあるが是非とも頑張ってもらいたい」と役員・講師を激励していただきました。

事業報告と予定の報告の後、定期試験の結果を受けて現1・2年生の進級判定が厳粛に行われました。26日発表の今年度の歯科衛生士国家試験の結果予想を踏まえて、講師の先生方から今後の定期試験の可否の判定の在り方にもご意見をいただきました。「定期試験判定を甘くすると3年後の国試合格が難しくなるから進級判定は厳しくあるべき」「養成校なのだから3年後の国試合格をゴールに考えればよい」等様々な意見があがりました。

時代が変遷し社会情勢の変化もあり、学生の気質も様変わりしているこの頃です。世の中では18歳成人が謳われていますが、大人としての自覚がまだまだの学生も存在します。しかし、学院には歯科医師のパートナーとしての歯科衛生士を育て上げるという社会的な役目が課せられています。厳粛な気持ちでその役目を果たして行きたいと再確認した職員会議でありました。



(学院長 木村里栄)

第68回 入 学 式



後楽園の桜も満開となり、春の陽射しが眩しい4月5日(土)、第68回入学式が岡山県歯科医師会館もも丸ホールにて挙行されました。来賓、保護者ならびに講師の拍手に迎えられ少し緊張した面持ちの新入生42名が入場し、国歌斉唱、学生氏名点呼が行われました。その後、木村里栄学院長から「高齢化社会に伴い高齢者および障害者の歯科治療の重要性が増し、国民の予防意識の向上に伴い歯科衛生士の存在は必須である。また、多面化および高度化する歯科医療に関する知識や技術が必要となることから、自ら学ぼうとする姿勢と日々の学びを最大限に大切にして一緒に頑張りましょう」と式辞が述べられました。

続いて、岡山大学歯学部長 久保田聡教授から「歯科衛生士は歯科医師より患者さんにとって身近な存在であり、《身体の健康はお口から》という認識が国民にも高まり、歯科健診制度の導入など今後人気のある職業であると思われるので、それを目指して頑張してほしい」と祝辞をいただきました。

また、岡山県歯科医師会 西岡宏樹会長からは「仲間と絆を深め、自分を信じ歩みを続け、自分のために学び、医療人として豊かな心を持つ、社会に貢献できる人間になってほしい」とお祝いの言葉がありました。

続いて平賀悦子同窓会会長は「皆さんの未来は無限大であり、三年間を無駄にせず、クラスメートとともに支え合い、社会に役立つ歯科衛生士になってほしい」とエールを送られました。また、在校生代表からは「決して楽な三年間ではないが、悩みがあれば、一人でかかえることなく仲間と支え合い、自分たち上級生もアドバイスは惜しまない」という言葉が送られ、新入生代表は「患者さんの心に寄り添う歯科衛生士になれるよう知識や心遣いを学んでいきたい」と力強い決意を述べました。

新入生42名は歯科衛生士という目標に向かって、学院生活をスタートしました。勉学に励むとともに友人関係を大切に、人間的にも大きく成長し、充実した3年間を送って欲しいと願うばかりです。

(一学年担任講師 内田欣臣)

保険診療未扱いの医療機関、又は厚生局の診療科名に矯正を標榜している医療機関は所得割賦課額は上限が適用 前年の医業収入が1億円に満たない場合、手続きにより減額されます

令和7年度から、歯科医師国保の所得割賦課額の医業収入額が上限6,000万円から1億円に変更され、基礎（均等割）賦課額・後期高齢者支援金等賦課額・介護納付金賦課額（40歳以上65歳未満）の項目毎に所得割賦課額が賦課されます。

「厚生局の診療科名に矯正を標榜している」又は「保険診療未扱い」の医療機関の所得割賦課額は、上限適用されますが、前年の医業収入額が1億円に満たない場合は、所得割賦課額の変更申請を行うことで減額になります。

所得割賦課額の変更申請手続きは、「保険料調定変更申請書（様式1号）」が必要で、4月に送付しました「保険料賦課額通知書」に同封していますので、確定申告書等を添付し、支部事務所にご申請下さい。申請手続きは、令和7年7月末迄に支部事務所必着です。

ご不明な点は、歯科医師国保事務局（086-224-7777）までお問い合わせ下さい。

新入会員 紹介

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

おお ば たつひろ
大場 達裕



岡山市歯科医師会
医療法人社団義恵会 つむぎ歯科医院
〒703-8206 岡山市中区賞田207-1
(10月開院予定)

生年月日 平成7年10月13日（29歳）
出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴 2020年3月 岡山大学歯学部 卒業
4月 岡山大学病院 卒後研修センター歯科研修部門
2021年4月 医療法人社団義恵会 土屋歯科医院 勤務
現在に至る

入会日 令和7年4月1日
趣味 野球
抱負 会員の先生方と共に岡山県の地域医療に貢献していきたいと思っています。

まだまだ力不足ではございますが、精一杯精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い致します。

くにとも まさよし
國友 雅義

岡山市歯科医師会

ブライト歯科おとなこども歯科

〒703-8232 岡山市中区関470-2

TEL 086-278-4618 FAX 086-278-4619

(7月開院予定)

生年月日 昭和60年8月2日(39歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

2012年3月 岡山大学歯学部 卒業

4月 倉敷医療生協 水島歯科医院 臨床研修

2013年4月 岡山大学医歯薬総合研究科インプラント再生補綴学分野 入局

2017年3月 岡山大学医歯薬総合研究科インプラント再生補綴学分野 修了

4月 岡山大学病院 クラウンブリッジ補綴科 医員

2019年4月 さながわ歯科クリニック 勤務

現在に至る

入会日

令和7年4月1日

趣味

チェロ, サイクリング, 読書

抱負

地域医療への貢献とともに、先輩方から学びながら自己研鑽に励み、歯科医療の質の向上と地域住民の方々の健康維持に尽力してまいります。

ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

おの あきこ
小野 亜希子

吉備歯科医師会

おの歯科医院

〒719-1144 総社市富原344-7

TEL 0866-31-7564 FAX 0866-31-7564

生年月日 昭和54年2月21日(46歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

2003年3月 岡山大学歯学部 卒業

4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
歯顎口腔病態外科学分野 入局2008年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
歯顎口腔病態外科学分野 修了

4月 岡山大学病院口腔外科(病態系) 医員

2009年~2011年 医療法人邑愛会 水野歯科医院 勤務

2019年1月 つお歯科医院 勤務

2022年4月 オリーブファミリーデンタルクリニック 勤務

2025年6月 おの歯科医院 開院

現在に至る

入会日

令和7年4月1日

趣味

バスケットボール観戦

抱負

微力ではございますが、地域の皆様の健康長寿に貢献したいと考えております。皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

お がわ ゆういちろう
小川 裕一郎



倉敷歯科医師会

めぐり歯科こども歯科室

〒710-0016 倉敷市中庄54-1

TEL 086-441-5816

生年月日 昭和63年2月9日 (37歳)

出身大学 長崎大学歯学部

經歷・職歷

2013年3月 長崎大学歯学部 卒業

4月 長崎大学病院 臨床研修

2014年4月 岡山県の医療法人で勤務

2023年4月 愛知県の医療法人で勤務

2025年6月 倉敷市中庄で開業

現在に至る

入会目

令和7年4月3日

趣 味

旅行, 飲み会, 温泉

抱 負

地域の皆さまに信頼される歯科医院を目指し、子どもたちの健やかな未来とご家族の健康を支えてまいります。歯科医師会への入会を通じて、地域医療の発展と連携にも積極的に関わり、社会に貢献できる医院づくりを進めてまいります。

よねだ としき
米田 俊樹



児島歯科医師会

よねだ歯科医院

〒711-0906 倉敷市児島下の町5丁目5-12

TEL 086-454-8892 FAX 086-454-8892

生年月日 昭和59年9月12日 (40歳)

出身大学 岡山大学薬学部

經歷・職歷

2011年3月 岡山大学歯学部 卒業

4 月 岡山大学病院 臨床研修

2012年4月 岡山大学 予防菌科学分野 入局

2016年4月 岡山大学 予防菌科学分野 助教 就任

2020年4月 医療法人忠和会 ひらた歯科クリニック 勤務

2022年3月 医療法人忠和会 平田歯科医院 勤務

2025年5月 よねだ歯科医院 開院

現存に至る

入会日

令和7年4月4日

趣 味

音樂

抱 負

地域社会に貢献できるように、精一杯努めて参りたいと思います。
ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



訃

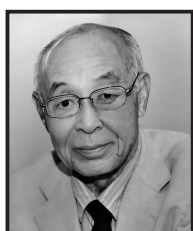
報



故 山本 忠郷 先生

享年96才（令和7年4月11日 ご逝去）

岡山市北区伊福町2丁目15-27



故 御供 寛 先生

享年90才（令和7年4月29日 ご逝去）

（自）岡山市中区兼基321-2

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

4月末日現在 正会員数1,036名

◎新入会（詳細は新入会員のページで）

大場 達裕 正会員 岡山市 P 9
 國友 雅義 正会員 岡山市 P11
 小川裕一郎 正会員 倉 敷 P30
 米田 俊樹 正会員 児 島 P36
 小野亜希子 正会員 吉 備 P48

◎死亡

御供 寛 正会員 岡山市 P21
 山本 忠郷 正会員 岡山市 P22

（P = 会員名簿のページ）

6月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保3月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）
- (2) 共済事業部会新共済費（前期）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
- (2) 収入割保険料（令和6年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（7月分）
- (2) 福祉共済保険料（7月分）

4月 会の動き

1日	歯科助手資格認定講習会（Web配信～5/31迄） 岡山歯科技工専門学校 第52回入学式 広報部編集委員会（集稿） 公衆衛生部正・副委員長会		
3日	大規模災害における歯科医療救護活動に関する協定書締結式 山陽印刷株式会社と打合せ（医療管理部） 理事会		
5日	岡山高等歯科衛生専門学校 第68回入学式 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 学院 第68回入学式、合同懇談会		
6日	日学歯「学校歯科医師生涯研修制度」における基礎研修、更新研修（Web）		
7日	学術部正・副委員長会		
8日	学院 4月教務会議		
9日	第3回本会・連盟一体化タスクフォース 山陽新聞社と打合せ（広報部）		
10日	障害者歯科診療打合せ 理事会		
			広報部編集委員会（初校）
		11日	学院 4月職員会議 国保組合 令和7年度全国歯科医師国民健康保険組合職員事務研修会（～12日 於東京）
		12日	令和7年若手歯科医師活躍推進意見交換会 総務部調査事業部会委員会・情報管理部会 第149回学術集談会打合せ
		13日	第149回学術集談会
		14日	第58回岡山県がん診療連携協議会（Web）
		15日	糖尿病医科歯科連携打合せ（Web）
		16日	社会保険部小委員会 医療管理部正副委員長会 山陽新聞事業社と打合せ（広報部）
		17日	第49回「歯の健康フェア」打合せ会議 理事会 広報部編集委員会（二校） 選挙管理委員会 森脇法律事務所と面会（医療管理）
		19日	令和7年度第1回中国・四国地区歯科医師会連合会会長・日歯代議員合同会議 厚生部文化事業部会委員会

20日 九州歯科大学岡山県同窓会「社保講習会」
 21日 支払基金 審査運営協議会
 学術部正・副委員長会 (Web)
 22日 第28回岡山県老人クラブ連合会健康づくり
 推進委員会
 社会保険労務士と打合せ
 23日 岡山産業保健総合支援センターと打合せ
 山陽新聞事業社と打合せ (広報部)
 24日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
 理事会

地区・本会連絡協議会
 25日 広報部編集委員会 (終校)
 27日 学院 交流集会 (サントピア岡山総社)
 28日 岡山県地域包括ケアシステム学会2025年第
 1回理事会 (Web)
 30日 歯科衛生士支援事業第20回実務者会議
 (Web)
 令和8年度歯科助手資格認定講習会資料改
 定小委員会

6月・7月 本会の予定

6月1日 歯科助手資格認定講習会閉校式
 第3回歯科外来・在宅ベースアップ評
 価料 施設基準届出に関する相談会
3日 広報部編集委員会 (集稿)
 公衆衛生部正・副委員長会
4日 岡山県愛育委員連合会・恩賜財団母子
 愛育会岡山県支部 令和7年度総会
 並びに創立70周年記念大会
 日本歯科医師会 第5回医療管理委員会
 国保組合 全国歯科医師国民健康保険
 組合第1回三役会
5日 理事会
6日 日本歯科医学会学会第115回臨時評議
 員会 (Web)
7日 審査・検討小委員会
 社会保険部検討委員会
 監事会
 予算・決算特別委員会
 国保組合 監事会
8日 第49回「歯の健康フェア」開会式
11日 広報部編集委員会 (初校)
 国保組合 全国歯科医師国民健康保険
 組合第1回常務会
12日 日本歯科医師会第205回定時代議員会
 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部「社
 保講習会」

14日 令和7年度岡山県看護協会通常総会
 学院 第1回一日体験入学
16日 支払基金 審査運営協議会
18日 日本学校歯科医会第113回定時代議員
 会
19日 理事会
 広報部編集委員会 (二校)
21日 令和7年度兵庫県警察歯科医会学術研
 修会
25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
 広報部編集委員会 (終校)
 国保組合 全国歯科医師国民健康保険
 組合第1回理事会
26日 岡山県健康づくり財団定時評議員会
 理事会
 学院 合同歯科健診
 国保組合 理事会
29日 第199回定時代議員会正・副議長と打
 合せ
 第199回定時代議員会 (役員選挙)

7月1日 広報部編集委員会 (集稿)
10日 広報部編集委員会 (初校)
17日 広報部編集委員会 (二校)
25日 広報部編集委員会 (終校)

6月・7月 地区歯科医師会の予定

6月1日	倉敷	学術セミナー	17日	真庭	6月例会・定時総会
3日	岡山市	監事会	19日	勝英	総会
	赤磐	理事会	21日	都窪	定時総会
5日	岡山市	四役会	24日	津山	理事会
	津山	定例会, 定時総会	25日	岡山市	定時代議員会・臨時理事会
	倉敷	障がい者歯科コンサルテーション		吉備	総会
	赤磐	ランチプロジェクト「赤磐市歯周病フォーラム」	26日	倉敷	令和7年度定時総会・臨時総会
6日	児島	理事会		玉島	定時総会
	玉島	理事会		赤磐	総会
8日	倉敷	第49回歯の健康フェア	27日	岡山市	理事会
9日	児島	定時総会	7月3日	津山	定例会
11日	玉野市	理事会	4日	児島	理事会
	高梁	総会	9日	岡山市	ポスターコンクール審査会
13日	岡山市	理事会		玉野市	理事会
	倉敷	定例理事会	24日	倉敷	障がい者歯科コンサルテーション
14日	児島	研修旅行(～15日)		倉敷	定例理事会
	玉野市	定時総会, 社保講習会	25日	倉敷	定例理事会
			29日	津山	理事会

※こちら編集室※

「記憶について考えたこと」

緑 皓明 先日, ある試験を受けることになり, 久しぶりにたくさん覚える機会がありました。試験は記述式で, 過去に34問が公開されており, そのうちの一部だけが模範解答として示されていました。とにかく「覚える力」が求められる内容で, 私は約1か月間, 毎朝5時に起きて勉強に取り組みました。

よく「年齢とともに記憶力が落ちる」と言われます。確かに, 学生時代のようにひたすら書いて覚える, というやり方は, 今の自分には少し効率が悪く感じられました。そこで今回は, 「アクティブラーニング」を取り入れてみることにしました。

アクティブラーニングとは, 単に暗記するのではなく, 自分で情報を整理し, 人に説明したり, 問題を解いたりしながら学ぶ方法です。例えば, 覚えた内容を自分の言葉で言い換えたり, 誰かに説明したり, 関連する事例を考えてみるといった学び方です。

実際にやってみて, 「自分の頭で考えて覚える」というプロセスは, 確かに記憶の定着に効果的だと感じました。年齢を重ねても, 工夫次第で学びの質は高められる。そう実感できた体験でした。

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください
株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5 階

Tel : 086-231-2840

<https://www.sj-jho.co.jp/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社)

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部 —————

(有) 飯 田 歯 科 商 店 (有) イ ワ サ キ 歯 材

(同) オ プ テ イ (有) 吉 川 歯 科 商 店

(有) 三 和 歯 科 材 料 (有) 志 茂 歯 科 材 料 店

(株) ト ミ ヤ 岡山支店 ナカヤマデンタルオフィス

(株) 三 宅 歯 科 商 店 三 宅 歯 科 商 店 東 店

(株) リ ン ケ ー ジ 藤 波

DENTAL SHOW 2025

THE GENERAL EXHIBITION OF
DENTAL INSTRUMENTS IN
HIROSHIMA 2025

ぜひ、お越しください!

2025 中国デンタルショー

2025.7.5^土~7.6^日

開場時間

7月5日^土 13:00~19:00

7月6日^日 9:00~16:00

会場

広島県立産業会館 西館

広島市南区比治山本町(2号線平野橋東詰)

TEL 082-253-8111

駐車券は受付にお持ち下さい。お楽しみ抽選会有り

中国歯科用品商協同組合広島県支部

(有)高橋デンタルサプライ	浜崎歯科商店	(有)藤井歯科商店
(株)玉井歯科商店 広島店	(株)東歯科商店	(有)湊医科器械店
(有)デンタルサポート・ささき	(株)東歯科商店 尾道支店	(株)リンケージ藤波 広島営業所

(順不同)

[主催] 中国歯科用品商協同組合広島県支部

[後援] (一社)広島県歯科医師会 (一社)広島市歯科医師会 (一社)広島県歯科技工士会 (一社)広島県歯科衛生士会
中国歯科用品商協同組合 岡山・山口・鳥根・鳥取各県支部

令和7年6月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

6月号

通巻第九四一号 定価一〇〇円

発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

